



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2010年4月

No. 1

「困難な時にこそ、希望を」

いよいよ2010年度が始まりました。第3ミレニアムという言葉がさかんに言われてから早10年が経ったわけです。

この間、世界は大きく変わりました。それを象徴するものは、何といても2001年に起きた米国同時多発テロです。その後の世界の激変と、それに追い打ちをかけるように生じた未曾有の金融危機の中で、今、世界中が、心から世界の平和と日々の生活の安定を願い求めています。

しかし、広く歴史を見渡すとき、こうした時代が決して他の時代と比べて特異だということではありません。もっと悲惨な時代がたくさんありました。前世期前半の戦争の時代もその一つです。むしろ、人類は、繰り返される悲惨な時代を、知恵と力をもって生き抜いてきた生き物でもあるのです。そしてまた、平和の中で、かえって身を滅ぼしてきた生き物でもあるのです。ある人は、こう語っています。「(すべての国民の)真実と力とは戦争によって培われ、平和によって浪費されたこと、戦争によって鍛えられ平和によって裏切られたこと、戦争の中で生まれ平和の中に息を引き取ったことを、私は見いだしたのである」(ジョン・ラスキン)。

もちろん、平和は誰もが願い求めるものであり、人類の幸福の大事な条件です。しかし、その中に、滅びに至る要素が潜んでいるということも、忘れてはならないのです。そしてまた、逆に、悲惨な時代にも、そこには新しい時代を切り開く可能性が存在しているのです。

聖書には、「患難は忍耐を生み出し、忍耐は錬達を生み出し、錬練は希望を生み出す」という言葉があります。すなわち、患難をとおして現れてくる希望があると言うのです。なぜなら、歴史には人間の混乱を超えてはたらく神の創造的な力があるからなのです。聖書は、この力に立つ時、本当の希望が与えられると語るのです。わたしたちも、この希望に立ちたいと思います。そして、この希望の中で、この困難な時代に果敢に取り組み、そこにある可能性を見出し、わたしたちの未来を切り開いていきたいと思うのです。
(大学チャプレン・人文学部チャプレン 菊地 順)

お知らせ

■2010年度春学期全学礼拝

礼拝期間／2010年4月9日(金)～7月15日(木)

礼拝時間／10時20分～10時50分

行事・集会のご案内

■イースター礼拝

日時／2010年4月21日(水)10時20分～10時50分

場所／聖学院大学チャペル

◇イースターとは？

イースター(復活祭)は、十字架につけられて死なれた主イエス・キリストが、3日目に復活されたことを記念する祝祭です。

■ペンテコステ礼拝

日時／2010年5月27日(木)10時20分～10時50分

場所／聖学院大学チャペル

◇ペンテコステとは？

ペンテコステ(聖霊降臨日)は、主イエス・キリストの復活後50日目に、弟子たちの上に聖霊が下り、教会が誕生したことをお祝いする日です。

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



年間聖句 「狭い門からはいれ。滅びにいたる門は大きく、その道は広い。そして、そこからは行って行く者が多い。命にいたる門は狭く、その道は細い。そして、それを見いだす者が少ない。」
(マタイによる福音書 第7章 13～14節)

チャペルは神さまに礼拝をささげる、神聖なところです。次のことに注意して、礼拝のために備えましょう。

◇チャペル内では静粛を保ちましょう。

◇チャペルでは帽子をとりましょう。

◇チャペルへの飲食物の持ち込みは禁止です。

◇携帯電話の電源をお切りください。



掲 示 板

《キャンパス祈禱会》について

本学では、学内にある聖学院教会と協力してチャペル隣りにある緑聖ホールで第4木曜日夜6時30分から7時30分までキャンパス祈禱会を持っています。それ以外の木曜日にも同じ時間に聖学院教会の祈禱会が守られています。初めに牧師・チャプレンから聖書のメッセージを聞き、後半みんなでお祈りをしています。神さまとふれ合う静かなひとときです。どなたでもご自由にご参加ください。



聖学院教会祈禱会

【毎週木曜日 18時30分～19時30分 於 緑聖ホールC室】

4月9日(金)

奨励者 阿久戸 光晴
(学 長)

司会者 菊地 順
奏楽者 佐野 正子

◇ ◇ ◇

前 奏
讃美歌 539番
交読文 1(詩篇 第1篇)
聖 書 ヨハネによる福音書
8章 31～36節(新約 P.152)

祈 禱
奨 励 「真理はあなたがたを
自由にする」

祈 禱
讃美歌 265番
後 奏

4月13日(火)

奨励者 菊地 順
(大学チャプレン・人文学部チャプレン)

司会者 柳田 洋夫
奏楽者 渡辺 善忠

◇ ◇ ◇

前 奏
讃美歌 541番
交読文 3(詩篇 第8篇)
聖 書 創世記
3章 8～13節(旧約 P.3)

祈 禱
奨 励 「あなたはどこにいるのか
—礼拝への招き—」

祈 禱
讃美歌 312番
後 奏

4月14日(水)

奨励者 小倉 義明
(院長・キリスト教センター-所長)

司会者 菊地 順
奏楽者 相川 徳孝

◇ ◇ ◇

前 奏
讃美歌 543番
交読文 6(詩篇 第23篇)
聖 書 ヘブル人への手紙
4章 7節(新約 P.346)

祈 禱
奨 励 「神はある日を(きょう)と定め」

祈 禱
讃美歌 22番
後 奏

4月15日(木)

奨励者 牛津 信忠
(人間福祉学部長)

司会者 佐野 正子
奏楽者 松本 周

◇ ◇ ◇

前 奏
讃美歌 545番
交読文 7(詩篇 第24篇)
聖 書 ガラテヤ人への手紙
5章 13～15節(新約 P.299)

祈 禱
奨 励 「トポス—心を開きあう場の
創造」

祈 禱
讃美歌 388番
後 奏

4月16日(金)

奨励者 土方 透
(政治経済学部長)

司会者 左近 豊
奏楽者 大井 恵子

◇ ◇ ◇

前 奏
讃美歌 545(下)番
交読文 13(詩篇 第46篇)
聖 書 マタイによる福音書
16章 21～28節(新約 P.26)

祈 禱
奨 励 「ここに立つ」

祈 禱
讃美歌 332番
後 奏

4月15日(木) イザヤ書 36章 東野 尚志 牧師

4月22日(木) イザヤ書 37章 菊地 順 チャプレン (キャンパス祈禱会)